故三木行治岡山県知事

昭和39年9月21日、岡山県知事「三木行治」はこの世 を去りました。それから50年の歳月が流れ、岡山県も大 きく変わりました。伯父は農業県である岡山県の県民収 入を倍増させるため「水島臨海工業地帯」を創り、「岡 山国体」を大成功に導き、「蒜山高原」の開発、「愛育 委員会」・「桃太郎少年合唱団」の創立等、岡山県発展 の礎を築きました。

「私心なき献身」と言われた伯父の生き方、「政治 は弱者のためにある」という政治信条は政治家の鏡だ と思っています。人として政治家として心から尊敬し ています。







○ 薄力粉大2 ○ 塩適量○ 粉チーご ○水大 2 ○ジャ ○タマ 具材 (余り物でよ ツ イン ガイモー ガイモー カイモー ュルーム チー、1個 小半分



④ (3) は、 は、 は、 は、 ない は、 中ル を ない し、 でん はこ の に する 。 でん は こ の に する でん は に する でん は に がい に がい に は いっぱい は に 素し焼! パーズが, チーズをま 表面にケチ 円度蓋を乗せ 召し出

リョード・西洋風お好み焼き西洋風お好み焼き

土地を入 塩こ 9 八で蒸 材 を 焼 乗

三木亮治DATA

昭和29年4月7日 東京都生まれ 血液型A型 岡山市立南方小学校卒 岡山市立操山中学校卒 中央大学杉並高校卒 中央大学経済学部卒

平成7年~現在 岡山市議会議員5期連続当選 平成11年~13年 岡山市議会文教委員長 平成23年~25年 岡山市議会副議長 平成 25 年~ 27 年 岡山市監査委員

宇野学区体育協会会長 岡山市子ども会育成連絡協議会副会長 元岡山県高等学校PTA連合会会長 元岡山県立操山中学·高校PTA会長 元岡山市立宇野小学校PTA会長 元岡山市立宇野幼稚園PTA会長 宇野学区交通安全対策協議会顧問 宇野軟式野球スポーツ少年団顧問 旭竜スポーツ少年団顧問 岡山市弓道連盟顧問 岡山市ミニバスケットボール連盟顧問他

お気軽にお越し下さい モネ 新和建材 就実大学 操山高校 中央警察署 県道番町・原尾島線 中区役所 三木亮治事務所 〒 703 - 8258 岡山市中区西川原 1 - 14 - 28 電話 (086) 271 - 0016 Fax (086) 271 - 7878

2015

発行者 三木 亮治 住 所 岡山市中区藤原西町 1-2-5-1

未来に責任を果たします

岡山市は、政令指定都市に移行して六年目となりま した。中四国連携軸の中心都市としての優位性、災害 が少なく豊かな自然と広大な平野、そして優れた歴史 と文化、多くの有能な人材を持ち、他都市には類を見 ない飛躍の要素を有しています。しかし、この個性と 魅力は十二分に活かされていません。

少子高齢化の進展、首都圏への一極集中等、地方都市の置かれる状況はより 厳しいものとなっております。未来にビジョンを掲げ、政治と行政と市民がス クラムを組んで、未来に責任ある政治を推進する地域だけが、地域間競争に生き 残ることが出来ると確信しております。

行財政改革の断行、徹底した情報公開、安全・安心の推進、弱者に優しい政 策を推進し、市民の皆様が真に安心して豊かさを感じ、住んで良かったと思う 街を創っていく覚悟です。

私、三木亮治は初心を忘れることなく、溢れる情熱と行動力で皆様とともに 素晴らしい未来に向けて走り続けます。どうか、ご指導・ご支援を賜りますよ う、心よりお願い申し上げます。

平成27年1月吉日

岡山市議会議員 之 木 亮 治

- ◇公正・公平で、クリーンな政治を目指します。
- ◇政治の原点を民意に求め、政策の実現に命をかけます。
- ◇弱い立場の市民のために働きます。
- ◇地域の個性と魅力を伸ばし、心豊かな地域社会を創造します。
- ◇暮らしと未来のための投資をします。

三木亮治が描く未 来 政 策

■岡山が世界に誇る魅力を活かします。

- ●優れた医療・福祉の特性を活かし、市民の安全を確保します。
- ●素晴らしい自然と文化力を活かして、観光客を増加させます。
- ●地理的優位性を活かして、コンベンションを誘致します。
- ●世界に誇る農産物の輸出を促進し、農業の活性化を図ります。



- ★来のための政策を実現します。 ●子どもは未来の宝物。いじめ・不登校・待機児童ゼロ、全国学力 テストの全国上位を目指します。
 - ●未来に良いものを残すため、引き続きESDを推進します。 暮らしの安全・安心を守ります。



- ●防災・減災・防犯体制を強化し、安全・安心な暮らしを守ります。
- ●コミュニティを大切にして、心温まる地域社会を構築します。



子どもは未来の宝物



地域力の強化

岡山市の重要課題



平成27年5月7日開院予定 岡山市民病院

改革の続行!

行財政改革の断行で、財政状況は改善され、議会改革の断行で議員定数の削減、議会基本条例の制定、インターネット中継等、改革は大きく前進しました。

しかし、これは未来に向けた改革の始まりに過ぎません。時代は変わり社会情勢も変化します。中四国のナンバーワン都市を目指し革新的発想と市民本位の立場で改革を続行してゆかねばなりません。

医療・福祉の充実

「岡山孤児院」「民政委員会」「報恩積善会」 「愛育委員会」「旭川荘」、何れも全国に先立 ち創立されたものであり、岡山県は福祉の先 進県であります。

また、岡山市に岡山大学医学部、倉敷市に 川崎医科大学があり、当然、総合病院の質量 ともに地方都市ではトップクラスであります。

福祉と医療の更なる充実は岡山市民の安全 ・安心にとって重要なことであり、岡山市政 発展の強みでもあります。

建設中の岡山市民病院(27年開院予定)、 そして、隣接地には医療と福祉の拠点施設の 整備を民間との協力で計画されています。私 達も全力で後押しをしてまいります。

子育て支援の充実

子どもは未来の宝物、社会で大切に育てなくてはいけません。保育園待機児童の解消、幼稚園の3歳保育や保育時間の延長、児童クラブの充実、育児相談の充実、育児休業制度充実のための公的支援、医療費補助の拡充等の子育て支援策を積極的に進めます。

凜とした学校教育

凛とした学校教育を目指すべきです。道徳 教育や正しい歴史教育を推進し、正しい規範 意識を持ち、国や故郷を誇りに思う心を培う 事が重要です。そのために教育委員会や学校 現場は自信と誇りを取り戻すべきです。

PTA や地域との連携は無論ですが、問題行動を起こす児童や保護者に対しては警察や司法とも更なる連携を進めるべきと思います。

防災対策の充実

阪神淡路大震災、東日本大震災、広島市の土砂災害、御嶽山噴火等の自然災害は突如発生し、多くの人命と財産を奪いました。

そのため、岡山市でも防災対策は最重要 課題と位置づけ、危機管理室の設置、マニュアルの作成、防災訓練の実施等、具体的 な施策を進めています。

しかし、地震による建物倒壊や津波、大 洪水、土砂災害等、どのような災害が発生 するかで対応は異なります。避難指示等の 伝達手段、避難箇所の安全性の可否や開設 手段、避難経路等、適切な対応を迫られま す。絵に描いた餅にならないよう、市民に とって解りやすく、実行可能な計画作りが 重要であると思います。

中心市街地の活性化

イオンモールの出店を機に革新的な活性化 策が必要です。年間2千万人の来場者予測は 大きな経済効果を期待できます。そのために 中心市街地の回遊性を高めることや既存商店 街への様々な支援が必要と考えます。魅力的 で楽しい街作りを目指します。

再開発事業の推進

既に事業認可されている「中山下一丁目一番地再開発」の他、千日前商店街周辺で2件、 駅前商店街周辺で2件、駅西地区でも1件が 検討中と聞いております。

中心市街地における再開発事業は人口増と 商業の活性化、雇用増の起爆剤となり、岡山 市の拠点性を更に高めるものと思います。事 業化に向けて全力を尽くしたいと思います。

中区北地域の課題

地域の事はお任せ下さい!

議員の務めは、行政のチェック機能を果たすこと。行政と市民の橋渡しをすることです。地域の要望や考えを市政に反映させることが議員に求められています。

私もこの20年間、学校・道路・公園等ハード面の整備、 そして区政移行では東区から中区を分けるなど、制度面に ついても全力を尽くしてきました。時間がかかり困難な課 題であっても、法令遵守のもと、市議20年の経験と知恵 で市民の期待に応える覚悟です。



大森雅夫市長と

中区役所整備

中区役所敷地、旧メディア・コムは既に岡山市の所有となっております。27 年度には敷地内に立体駐車場と庁舎を新築し区役所は新建物に移転。その後、現建物を解体します。



平成 28 年度完成予定の中区役所

高島小学校・幼稚園

高島小学校は生徒数が 26 年度 975 名で、校舎増築が必要です。園舎老朽化の幼稚園を南東の土地に移転・新築し、速やかに校舎を増築するよう、私も全力を尽くします。

財田小学校

プール、給食調理室・東校舎の老朽化は深刻です。子ども達のため、建て替えに向けて全力を尽くします。

操山公民館整備

建設用地は操山中学校北側 3700 ㎡で、既に買収済です。解体工事も終わり、これから 基本構想が策定されます。皆さんのご意見や ご希望を是非お聞かせ下さい。

東部図書館

高屋に用地を取得後、16 年が経過していますが未だに計画は凍結されています。9 月 議会で図書館整備に関する陳情は本議会で可 決、早期に方向が示されるよう頑張ります。

竹田・升田線

中井~宍甘間の協議も終わり、中井~雄町間の実施測量にも入ります。実施設計・用地買収・着工と、まだ時間はかかりますが、着実に前進しています。

国道 250 号線拡幅

完甘から東岡山間を拡幅するもの。渋滞緩和のため全力を尽くします。

陸運局跡地整備

跡地活用には色々なご意見がありますが、県 総合武道場の整備を要望する声があります。

日日一 日月 日月 日全日月 В 日月日日月日日月日月 日日 の査表済 日二 5 西 ∫ 国 ∫ 中臨時監議 全29市7 国日議日 公会議会 月16監D 会研 行 D 定 監 查会 視